

日本MRS創立30周年記念シンポジウム

2019年11月29日(金) 13:30～

会場: 横浜情報文化センター 6F <https://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/>

懇親会: ホテルメルパルク横浜 <https://www.mielparque.jp/yokohama/>

開催趣旨

次世代のための先進材料科学

日本MRS(The Materials Research Society of Japan)は、1989年3月16日に設立されて以来、先進材料に関する科学・技術の専門家の横断的・学際的研究活動を通じて、その学術・応用研究および実用化の一層の進展を図ることを目的として、国内外の学術シンポジウム、Transactions of MRS-J、MRS-Jニュースの発行等を中心に活動してきました。特に近年は、超スマート社会(Society 5.0)の実現に向けて、材料科学によるイノベーションが益々強調されるようになり、AIやデータ駆動科学に基づいた材料開発ツールが出現したことにより、材料研究開発のあり方が変貌してきています。今般、創立30周年を記念して、原点に立ち返り「次世代のための先進材料科学」を主要テーマとして、記念式典、産学独の第一線の権威者を招いて特別講演を行って頂き、また、この10年間程度を総括する材料分野毎のポスター講演の場を設けて、次世代の先端材料科学のあり方を展望して頂きます。

プログラム

① 記念式典 13:30-14:20

司会 高原淳副実行委員長

・細野 秀雄 MRS-J会長挨拶

・吉村 昌弘(東工大名誉・国立成功大)

・岸本 直樹(物材機構)

・東 雄一(自動車技術会)

日本MRSの創成期、IUMRS活動の経緯

日本MRSとIUMRSの最近10年間の動向

自動車を支える材料技術の今後とMRS活動への期待

② ポスター講演 14:30-16:00

③ 記念講演会 16:05-18:35

・Robert P.H. Chang (IUMRS創始者、Northwestern Univ.):

Celebrating 30 years of Service and Leadership from MRS-J

・細野秀雄(東工大・元素戦略研究センター長): ワクワクする材料研究

・榎 学(東大マテリアル工学科教授): データ駆動による構造材料開発のパラダイムシフト

・真壁芳樹(東レ先端材料研究所長): 先端材料が拓く地球の未来 - 持続可能な世界の実現に向けて -

・高原 淳(九大先導物質化学研究所教授):

量子ビームを用いたソフトマテリアルのグリーンイノベーション



祝賀パーティ

時間: 19:00-20:30

会場: ホテルメルパルク横浜

会費: 7,000円

招待ポスター講演28件

詳細はリスト参照

連絡先

日本MRS TEL: 045-263-8538 <https://www.mrs-j.org>

年次大会専用Eメール meetings2019@mrs-j.org

記念シンポ実行委員長: 岸本直樹(物材機構)

KISHIMOTO.Naoki@nims.go.jp

記念シンポ参加費

・年次大会の参加費

・年次大会参加者は無料

日本MRS創立30周年記念シンポジウム 招待ポスターリスト

領域	発表番号	演題	氏名	所属
ナノ材料	P29-001	日本MRSにおける先端燃料電池内の活性化界面設計研究	森 利之	物質・材料研究機構
	P29-002	リチウムイオン二次電池におけるイオン液体	佐藤 貴哉	国立高等専門学校機構/鶴岡工業高等専門学校
	P29-003	日本MRSにおける強相関電子材料研究	山浦 一成	物質・材料研究機構/北海道大学
	P29-004	有機強誘電体の高速光制御	沖本 洋一	東京工業大学
	P29-005	新規混合アニオン系非線形光学結晶の探索	辻本 吉廣	物質・材料研究機構
	P29-006	機能性先進酸化物質マテリアル	岩田 展幸	日本大学理工学部
	P29-007	機能性セラミックス薄膜の低温作製を可能にするスピンスプレープロセス	松下 伸広	東京工業大学
	P29-008	AlNテンプレート上のAlGaIn/InGaInヘテロ構造における電子輸送特性	角谷 正友	物質・材料研究機構
	P29-009	超伝導材料の最近の進展	木須 隆暢	九州大学
バイオ・ソフトマテリアル	P29-010	バイointerフェースからスマートインターフェースへ	高井 まどか	東京大学大学院工学系研究科
	P29-011	材料表面の汚れとバイオフィルム	兼松 秀行	鈴鹿工業高等専門学校
	P29-012	多様な変形様式下における高分子フィルムのその場分子鎖凝集構造解析	小椎尾 謙	九州大学先端物質化学研究所
	P29-013	誘電緩和とNMR法の最近の技術で評価した高分子網目中の溶媒分子の束縛挙動ーこの20年のゲル研究	八木原 晋	東海大学理学部
技術・手法	P29-014	プラズマ材料科学の進展	白谷 正治	九州大学
	P29-015	日本MRSにおける30年間のイオンビーム材料研究	雨倉 宏	物質・材料研究機構
	P29-016	ナノ材料デザインのためのフラックス結晶育成アプローチ	手嶋 勝弥	信州大学先鋭材料研究所/信州大学工学部
計算科学	P29-017	日本MRSにおける計算材料科学	吉矢 真人	大阪大学大学院工学研究科
エネルギー・環境	P29-018	次世代の熱電発電材料について	篠原 嘉一	物質・材料研究機構
	P29-019	循環型社会形成に向けたエコものづくりの取り組みについて	岡部 敏弘	芝浦工業大学大学連携大学院
	P29-020	暮らしを豊かにする材料ー環境・エネルギー・医療ー	小松 隆一	山口大学大学院創成科学研究科
	P29-021	日本における資源効率戦略の研究	原田 幸明	物質・材料研究機構/サステナビリティ技術設計機構
	P29-022	機能性材料作製に向けた低環境負荷新規溶液プロセス	久保田 雄太	東京工業大学
	P29-023	新しい分析・評価技術ー材料と環境への適用	西本 右子	神奈川大学理学部
社会実装	P29-024	超高純度の水素を安価に精製する金属膜の技術ーその社会実装に向けての取り組みー	松本 佳久	大分工業高等専門学校
学際	P29-025	マテリアルズフロンティア：ルチル型酸化チタン(001)面の表面X線回折と光触媒活性の関係	伊熊 泰郎	神奈川工科大学
教育	P29-026	次世代に伝える環境教育	加納 誠	東京理科大学
	P29-027	次世代に伝える材料教育	加納 誠	東京理科大学
記念	P29-028	MRM:次の10年への新しい道	鈴木 淳史	横浜国立大学大学院